

令和3年度教育研究活動報告書

氏名	藤川功和	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	教授
専門分野	日本中世文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	古典文学基礎演習、日本文学講読Ⅲ（中世）、日本文学講義Ⅰ（上代～中世）、中世文学専門演習a、卒業論文指導（構想・準備）、日本文学史Ⅲ（中世）、中世文学専門演習b、卒業論文（制作）
大学院	日本文学・言語文化総論、日本文学特論2
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）後嵯峨院時代の勅撰集・歌合に関する研究	
（2）中世歌学書・私撰集の研究	
（3）近世における『百人一首』の享受に関する研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R3・R2・R1	
R3	〈論文〉〔翻刻〕『温故抄』（下）承前一他書所伝と校異— （『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第21号 2022年 単著） 〈論文〉『温故抄』を読む（『尾道市立大学日本文学論叢』第17号 2021年 単著）
R2	〈論文〉〔翻刻〕『温故抄』下（『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第20号 2021年 共著） 〈論文〉『人家和歌集』を読む（『尾道市立大学日本文学論叢』第16号 2020年 共著）
R1	〈論文〉〔翻刻〕『温故抄』中（『尾道市立大学芸術文化学部紀要』第19号 2020年 共著） 〈論文〉『温故抄』の龜山天皇の和歌（『尾道市立大学日本文学論叢』第15号 2019年 単著）
H30以前の主な研究業績	
（1）〈論文〉「後嵯峨院と歌合」（『日本文学研究ジャーナル』 古典ライブラリー 2019年12月）	
（2）〈共著〉「『続古今和歌集』」（和歌文学大系 2019年 明治書院）	
（3）〈論文〉「『弘長百首』攷—九条基家詠を起点として—」（『国語と国文学』86巻2号、2009年2月）	
（4）〈論文〉「建長三年九月十三夜影供歌合再考」（『国文学攷』192193合併号 2007年3月）	
（5）〈論文〉「宝治元年『院御歌合』の西園寺実氏」（『国語と国文学』83巻6号 2006年6月）	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R1・R2・R3	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
尾道市立大学日本文学会・広島大学国語国文学会・中世文学会・和歌文学会・和漢比較文学会	
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）（件数は追加可）	
公開講座	回
講演会	回
出前授業	1回
その他（ ）	回